

ニュースリリース

2016年10月18日

国際マネジメントシステム認証機構

ICMSは、「P2PE QSA」認定取得により クレジットカード情報セキュリティサービスを拡大

国際マネジメントシステム認証機構(本社：東京都品川区、代表取締役社長：上野 洋一、以下 ICMS)は、PCI DSS(*1)の認定団体である PCI SSC(*2)から P2PE ソリューション認定セキュリティ評価機関「P2PE QSA」として認定され、クレジットカード情報に関するセキュリティサービスを拡大いたします。

P2PEは、加盟店のクレジット決済端末からカード決済システムまで、クレジットカード情報を暗号化し伝送するセキュリティ規格です。クレジット端末内に情報が残らないため、情報漏えいのリスクが大幅に低減されます。また、PCI DSSの対象範囲の削減や、PCI DSS 準拠のコストを抑える効果が期待できます。

昨今のボータレス化する悪意ある攻撃や企業、店舗内からの機密情報の流出の対策に、国際レベルの高度セキュリティ規格でクレジットカード情報の安全性を守る必要性を問われています。経済産業省(*3)ではこれら脅威に備え、クレジットカード番号を取扱う全ての加盟店に対して2020年までにPCI DSSの準拠を推奨しています。

ICMSは2008年よりPCI DSSのQSAs(*4)として、国内で先駆的にPCI DSS監査を開始し、国内最多クラスの実績を持ちます。P2PEについても黎明期より規格を検証し、この度の認定によりP2PEの監査およびP2PE QSAによる準拠支援サービスを提供することになりました。

ICMSは今後も専門的な知識と実務的なノウハウを高め、最良のクレジットカード情報セキュリティサービスの提供に努めてまいります。

(*1)PCI DSS : Payment Card Industry Data Security Standard. PCI SSCが制定したクレジット産業向けの事実上の国際的なデータセキュリティ基準。

(*2)PCI セキュリティ基準審議会(PCI SSC) : Payment Card Industry Security Standards Council, LLC. 5つの国際ペイメントブランド(VISA、MasterCard、

JCB、American Express、Discover)によって設立した審議会。クレジットカードのセキュリティ基準の制定・管理・教育・認定を行う。

(*3) 経済産業省の実行計画

<http://www.meti.go.jp/press/2015/02/20160223005/20160223005.html>

(*4) QSAs : Qualified Security Assessors. PCI SSCによる認定セキュリティ評価機関。

【活動地域】

アジア太平洋地域

【対応言語】

日本語、英語

【オンサイト監査の実績】

<https://www.icms.co.jp/examination/pcidss/licence.html>

【国際マネジメントシステム認証機構 会社概要】

商号 : 国際マネジメントシステム認証機構株式会社

URL : <https://www.icms.co.jp/>

代表者 : 代表取締役社長 上野 洋一

所在地 : 東京都品川区上大崎 2-24-11 目黒西口 M2 号館 5F

業務内容 : 情報セキュリティに関する第三者認証および審査/
監査サービスの提供

認定 : ・ PCI セキュリティ基準審議会 (PCI SSC) より

認定セキュリティ評価機関 (QSAs) として承認

・ 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) から

JIS Q 27001 (ISO/IEC27001) の認証機関として認定 (ISR010)

【本リリースに関するお問い合わせ】

国際マネジメントシステム認証機構 事業推進室

担当 : 山(やま)

TEL : 0120-796-115

MAIL : info@icms.co.jp